

合同ゼミの感想と反省

清水・小林・前川・松元・数馬

- ・ 準備に移管する感想と反省

私たち三年生は去年に続き二回目の合同ゼミということで、テーマは違うのですが全体的な流れはわかっていたので役割分担の仕方や、どのくらい集まる必要があるのかなどだいたいことは把握していました。情報の収集方法としては、日本経済団体連合や日本商工会議所、厚生労働省のホームページから大企業、中小企業の外国人受け入れの現状や在留外国人労働者が何人いるのかなどの情報を集めました。あまり集まることができなかったので各自自宅調べてくることを心がけ、集まった際には積極的に意見交換をしました。

そして発表の練習などは各自自宅練習し集まったときにはすぐに合わせられるように心がけスライドを完成させていきました。

- ・ 当日の報告とそれに対する質疑の概要

私たちのグループは『外国人労働者を受け入れるべきかどうか』というテーマで否定側の立場からプレゼンにのぞみました。

全体的なプレゼンの流れは以下のとおりです。

- ① 日本の現状分析。
- ② 日本と外国の外国人労働者の受け入れ態勢。
- ③ 労働移動の効果分析。

① では、将来的な人口減少という長期的視点と現在の日本の申告な就職難という短期的視点にわけて分析しました。

② では、日本の政府、大企業、中小企業、国民が外国人受け入れに関してどのように考えているのかを明確にし、外国の外国人労働者受け入れと比較しました。

③ では、外国人受け入れが経済学的にどのような効果をもたらすのかを検証しました。

- ・ 合同ゼミにおける感想と反省

よかった点に関しては本番当日の朝に皆で早めに集まり練習したためよく声が出ていてよかったことや、質疑応答では皆が参加し、質問に質問を重ねることができとても白熱したものになったと思う。

改善点としては質問に答える際に手元に証拠となる資料がないためにどこかの記事で見たというような回答のしかたをしてしまっていたので、次回は資料をしっかりと持ってくるのぞみたいと思いました。